

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 経済学    | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 1学年    | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数     | 2単位    | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

経済理論は、現実の経済を単純化・抽象化して論理的に分析し、経済現象の本質を探ることを目的としています。本講義では、現代経済の中核となる市場原理の理解を深めるとともに、ミクロ経済学とマクロ経済学の基本概念を学びます。特に、ミクロ経済学では、需要・供給、市場の失敗、価格メカニズムなどを分析し、実際の市場の動きを理論的に理解することを目指します。マクロ経済学では、国民経済計算や政府の経済政策、金融政策を学び、日本および世界経済の現状分析ができるようになることを目標とします。また、授業では日本や世界の経済ニュースを題材にし、理論と実際の経済現象を関連付けて学びます。

#### 到達目標

- ・ミクロ経済的な視点：需要と供給の関係を理解し、価格メカニズムを説明できる。独占や寡占市場の特性とその影響を分析できる。
- ・マクロ経済的な視点：国民経済計算を理解し、日本経済の成長要因や政策の影響を説明できる。インフレ、労働市場、為替変動などの影響を考察できる。
- ・現状分析スキルの向上：経済ニュースや統計データを基に、論理的に経済問題を分析・説明できる。

| 回  | 内 容                   | 回  | 内 容                   |
|----|-----------------------|----|-----------------------|
| 1  | 経済学の概要                | 18 | マクロ経済学：GDPの概要と決定原理    |
| 2  | 経済学の歴史：スミスとマルクス経済学    | 19 | マクロ経済学：三面等価の原則        |
| 3  | 経済学の歴史：ケインズ学派と制度学派    | 20 | マクロ経済学：経済主体（家計・企業・政府） |
| 4  | 経済学の歴史：新古典派と新古典派総合    | 21 | マクロ経済学：政府の財政政策        |
| 5  | ミクロ経済学とマクロ経済学         | 22 | マクロ経済学：資源配分・経済安定化機能   |
| 6  | ミクロ経済学：需要曲線と供給曲線と価格   | 23 | マクロ経済学：所得再分配機能        |
| 7  | ミクロ経済学：消費者の行動         | 24 | マクロ経済学：税制と所得再分配効果     |
| 8  | ミクロ経済学：企業の行動          | 25 | マクロ経済学：現金給付・現物給付      |
| 9  | ミクロ経済学：市場の機能          | 26 | マクロ経済学：政府の金融政策        |
| 10 | ミクロ経済学：価格メカニズム        | 27 | マクロ経済学：中央銀行の役割        |
| 11 | ミクロ経済学：無差別曲線          | 28 | マクロ経済学：インフレ・デフレ       |
| 12 | ミクロ経済学：独占と寡占（様々な市場）   | 29 | マクロ経済学：物価水準           |
| 13 | ミクロ経済学：外部性（他人からの損得）   | 30 | マクロ経済学：労働市場           |
| 14 | ミクロ経済学：経済財・自由財・公共財    | 31 | マクロ経済学：経済成長と経済政策      |
| 15 | ミクロ経済学：情報の非対称性        | 32 | マクロ経済学：国際収支と為替レート     |
| 16 | 前期のまとめ（経済学の歴史・ミクロ経済学） | 33 | マクロ経済学：政府と市場の関係       |
| 17 | 期末試験（前期）              | 34 | 後期のまとめ（マクロ経済学）        |
|    |                       | 35 | 期末試験（後期）              |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                     |           |                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------|-----------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2025年度              | 授 業 の 方 法 | 講義                    |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                                                                              | 日本経済                | 授 業 期     | 前後期                   |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                                                                | 1学年                 | 授 業 回 数   | 全35回                  |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 2単位                 | 授 業 時 間   | 1コマ/50分               |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                                                             |                     |           |                       |
| <p>日本での就職を目指す日本人学生や留学生にとって、日本経済を正しく理解することは非常に重要です。経済学や社会学では、「経路依存性」という概念があり、過去の選択が現在の意思決定に影響を与えるとされています。現在の日本経済の多くの出来事も、歴史的な流れの中で捉えることが必要です。</p> <p>本講義では、日本経済の歴史を振り返り、特に1990年代以降の経済停滞の原因を深く理解することを目指します。また、国民経済計算をはじめとする経済統計データの読み解き方を学び、実際の企業活動や政府の政策について論理的に考え、自分の意見を述べる力を養います。</p> |                     |           |                       |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                     |           |                       |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・因果関係を把握する力の向上：日本経済に関する統計データを活用し、歴史的な出来事が後の時代にどのような影響を与えたかを分析し、経済の流れや因果関係を理解する力を養う。</li> <li>・日本経済への理解の深化：日本経済の成り立ちやメカニズムを学び、就職後に実務へ応用できる知識を身につける。</li> <li>・国際的な視点の獲得：日本経済を国内外の視点から捉え、世界の中での日本経済の位置を理解し、客観的な判断力を高める。</li> </ul>                |                     |           |                       |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 内 容                 | 回         | 内 容                   |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済の軌跡：近代化と戦争      | 18        | 日本経済と金融：貯蓄・直接金融・間接金融  |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済の軌跡：復興と高度成長     | 19        | 日本経済と金融：証券市場・為替市場     |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済の軌跡：バブルとデフレ     | 20        | 日本経済と金融：金融政策の目標と手段    |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済と人口：人口動態と少子高齢化  | 21        | 日本経済と財政：財政の規模と構造      |
| 5                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済と環境：土地利用と自然災害   | 22        | 日本経済と財政：税制と国債         |
| 6                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済と国富：国富の構成       | 23        | 日本経済と財政：財政政策と財政再建     |
| 7                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済の構造：国民所得統計とGDP  | 24        | 日本経済と国際収支：輸出・輸入       |
| 8                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済と情報通信：情報化と雇用    | 25        | 日本経済と国際収支：サービス・所得収支   |
| 9                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 日本経済と情報化社会：産業構造への影響 | 26        | 日本経済と国民生活：経済力と生活の質    |
| 10                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本経済と情報化社会：社会的影響と課題 | 27        | 日本経済と国民生活：社会保障        |
| 11                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本経済と労働：就業構造の変化     | 28        | 日本経済と国民生活：年金問題        |
| 12                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本経済と労働：技術革新と労働生産性  | 29        | 日本経済の停滞：「企業」行動・投資の変貌  |
| 13                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本経済と労働：利益剰余金と労働分配率 | 30        | 日本経済の停滞：「国民」需要不足と購買力  |
| 14                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本経済と労働：賃金と経済成長の関係  | 31        | 日本経済の停滞：「政府」金融財政政策の再考 |
| 15                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 日本経済と雇用：失業率・外国人労働者  | 32        | 日本経済の展望：コロナ・ショック      |
| 16                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 前期のまとめ（日本経済の変遷）     | 33        | 日本経済の展望：アジア・世界の中の日本   |
| 17                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 期末試験（前期）            | 34        | 後期のまとめ（日本経済の特徴）       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                     | 35        | 期末試験（後期）              |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                      |           |                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----------|----------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 2025年度               | 授 業 の 方 法 | 講義                   |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 日本の生活                | 授 業 期     | 前後期                  |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1学年                  | 授 業 回 数   | 全35回                 |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 2単位                  | 授 業 時 間   | 1コマ/50分              |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                      |           |                      |
| <p>今日本で生活している皆さんにとって、日本の生活とはどのようなものでしょう。日本で生まれて日本で生活している人にとっては当たり前のように思えることでも、日本国外で生まれて、来日して接する日本の生活で不思議に思えることもあるでしょう。それぞれの国や地域に、その国や地域を特徴づける文化があるように、ものの考え方やその基盤となる日々の生活は、それぞれの地で異なります。日本国内を見ても、地域により異なる風習や生活が育まれています。当授業では、今の日本の生活や日本人のものの見方をかたちづくる背景：地理、歴史、家族、自然、環境、社会などについて学び、日本という国の現状を生活面から理解していきます。同時に、現代の日本で必要とされているもの、過剰なもの、快適なもの、問題とされるものを考えながら、ビジネス形成に繋がるアイデアを探っていきます。</p> |                      |           |                      |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                      |           |                      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 生活文化が生まれる背景を理解する</li> <li>● 日本人の生活を知り、日本でより快適に過ごすことを目指す</li> <li>● 日本の現状を知り、スタートアップに繋がるアイデアを探る</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                    |                      |           |                      |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 講義計画                 | 回         | 講義計画                 |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | オリエンテーション            | 18        | 家族のかたち：家族形態の変遷を理解する  |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 生活文化：生活文化について考え理解する  | 19        | 1) 経済と家族のかたち         |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 1) 衣について             | 20        | 2) 都市での家族            |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 2) 食について             | 21        | 3) 農村での家族            |
| 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 3) 住について             | 22        | 4) 少子高齢化             |
| 6                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 歴史からみた生活文化：歴史から伝統を知る | 23        | 自然環境と生活：自然が及ぼす生活への影響 |
| 7                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 1) 貴族文化と武家社会         | 24        | 1) 気候                |
| 8                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 3) 庶民文化              | 25        | 2) 生活風習              |
| 9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 3) 明治時代以降            | 26        | 3) 自然災害              |
| 10                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 地理と生活：地域別風習や習慣の違いを知る | 27        | 4) 防災                |
| 11                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 1) 本州                | 28        | 現代を生きる1：デジタル化の生活     |
| 12                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2) 北海道・東北            | 29        | 1) スマートホーム           |
| 13                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 3) 四国                | 30        | 2) 医療・金融・仕事のデジタル化    |
| 14                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 4) 九州                | 31        | 現代を生きる2：現代病を考える      |
| 15                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 5) 沖縄と島々             | 32        | 1) 生活習慣病、アレルギー       |
| 16                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 前期の内容を振り返る           | 33        | 2) ストレス              |
| 17                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 前期試験                 | 34        | 一年の内容を振り返る           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                      | 35        | 後期試験                 |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 日本の社会  | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 1学年    | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数     | 2単位    | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

当授業では、「持続可能な開発目標（SDGs）」に沿って日本の社会を考えていきます。SDGsとは、国際社会が2015年に定めた国際目標であり、17の目標と169の指標（ターゲット）で構成されています。各国それぞれが定めた課題や指標を2030年までに達成することで、より安定した暮らしやすい社会の実現を、わたしたちの世界は目指しています。国が違えば環境が異なり、社会の成り立ちやその背景、それに伴う問題点も様々です。SDGs17の目標にそって日本の今を理解することは、日本の社会のみならず、世界目標の中での日本の立ち位置、そして、他国（海外からの皆さんの出身国も含めて）との関連が見えてきます。それは、日本でのビジネスシーンで活かされることは勿論ですが、海外または自らのお国でビジネスを展開していく際にも必要とされる、国際感覚を養うことでもあります。社会は変化し続けています。日本の社会の現状を、共に考えていきましょう。

#### 到達目標

情報が溢れ、誰もがその情報に気軽にアクセスできる現代社会だからこそ、知り得た情報を鵜呑みにするのではなく、自らの頭で考えることが求められています。当授業の到達目標は、授業で得た日本社会の現状やその情報を、社会に対する自らの理解と対比させながら考えて、アウトプットすることです。そのために、それぞれの考えを発信し意見交換するためのグループワークを適宜実施します。より深く社会を考え理解することを目指して、皆さんの考える姿勢や考える力を評価します。

| 回  | 講義計画                                 | 回  | 講義計画                               |
|----|--------------------------------------|----|------------------------------------|
| 1  | SDGsの17の目標と日本の社会について                 | 18 | 前期試験内容の見直しと理解                      |
| 2  | 「目標1：貧困」日本の貧困問題とその対策                 | 19 | 「目標8：働きがいと経済成長」日本の労働環境、都市と地方、高齢化社会 |
| 3  |                                      | 20 |                                    |
| 4  | 「目標2：飢餓」日本の食糧事情とフードバンク               | 21 | 「目標9：産業と技術革新」日本の産業の変遷と現状           |
| 5  |                                      | 22 |                                    |
| 6  | 「目標3：健康と福祉」日本の医療と福祉                  | 23 | 「目標10：人や国の不平等」日本の難民問題、移民対策         |
| 7  |                                      | 24 |                                    |
| 8  | 「目標4：教育」日本の学校教育と就学率の変遷、教育問題          | 25 | 「目標11：まちづくり」日本の環境と住みやすい街づくり        |
| 9  |                                      | 26 |                                    |
| 10 | 「目標5：ジェンダー」日本のジェンダーギャップの現状、LGBTQへの対応 | 27 | 「目標13：気候変動対策」日本の取り組み、日本の技術支援       |
| 11 |                                      | 28 |                                    |
| 12 | 特別編「日本の夏休み」                          | 29 |                                    |
| 13 | 「目標6：安全な水とトイレ」日本の水資源と現状              | 30 | 「目標14：海の豊かさ」日本の海と産業、日本の水産資源        |
| 14 |                                      | 31 |                                    |
| 15 | 「目標7：エネルギー」日本のエネルギー資源とエネルギー対策        | 32 | 「目標15：陸の豊かさ」日本の森林経営、日本の生物多様性       |
| 16 |                                      | 33 |                                    |
| 17 | 前期試験                                 | 34 | 一年間の「日本の社会」復習                      |
|    |                                      | 35 | 後期試験                               |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                            |           |                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|-----------|------------------------------------------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2025年度                                                     | 授 業 の 方 法 | 講義                                                   |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 経営学                                                        | 授 業 期     | 前後期                                                  |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 1学年                                                        | 授 業 回 数   | 全35回                                                 |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 2単位                                                        | 授 業 時 間   | 1コマ/50分                                              |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                            |           |                                                      |
| <p align="center"><b>「自分が生まれてきた理由を想像し創造するビジョン（希望）」をもつ</b></p> <p>1. 「<b>長期的な視点</b>」: ビジョンから逆算し、今、何をすべきかを<b>考えぬく</b></p> <p>2. 「<b>根元的な視点</b>」: 「なぜWHY?」を繰り返し、モノ事と人間の「<b>本質</b>」を<b>考えぬく</b></p> <p>3. 「<b>多面的な視点</b>」: YBCの多様な仲間から、思考方法や知恵 (Wisdom) を学び、自分を<b>考えぬく</b></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                            |           |                                                      |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                            |           |                                                      |
| <p align="center"><b>「この社会を進歩させてきたビジョナリーに憧れよう」</b></p> <p>1. 「<b>ビジョナリー</b>」: ビジョンをもち<b>勇気と実践</b>で<b>不確実</b>に立ち向かい、自分と社会を<b>進歩</b>させたいと願う</p> <p>2. 「<b>地球 (ガイア) の目</b>」: 人種・信仰・国という枠を超え、地球と自然と人類の<b>進歩</b>の<b>大切さ</b>に気づく</p> <p>3. 「<b>YBCの多様性</b>」: 「<b>ヒト・旅・知識</b>」が<b>新しい繋がり</b>を生み、自分の<b>変化と成長</b>に気づく</p> <p>歴史的に<b>不穏な時代</b>、<b>混乱期</b>に、優れた「<b>ビジョナリー (20人紹介)</b>」が人類を<b>進歩</b>させてきました。日々<b>進化</b>するITと<b>スピード</b>は「<b>地球</b>」を狭くし、過去の<b>常識</b>や<b>固定観念</b>が<b>通用</b>しない時代となりました。多様な仲間たちが繋がる「<b>アジアのネットワークYBC</b>」は、皆が抱いた<b>ビジョン</b>実現のための<b>大きな力</b>となります。<b>シュンペータ</b>が唱えた<b>イノベーション</b>とは「<b>新しい繋がり</b>」です。人と人の<b>新しい結びつき</b>がそれぞれに<b>気づき</b>を生みだし、<b>大きな変化</b>につながり、自分と<b>自国とアジア</b>を<b>進歩</b>させる力になることを伝えたい。</p> |                                                            |           |                                                      |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 内 容                                                        | 回         | 内 容                                                  |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 講義の全体像、日本での生活へのアドバイス                                       | 18        | 「顧客の創造」とは「信用の創造」                                     |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | アジアの歴史: 支配と隷属・戦争・独立・発展                                     | 19        | 4. 「 <b>なかま (人)</b> 」という <b>見えない資産</b>               |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | アジア・ネットワークの時代                                              | 20        | ビジョンが <b>新しいなかま</b> を惹きつける                           |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 「 <b>希望 (ビジョン)</b> 」は「 <b>生まれてきた理由</b> 」                   | 21        | YBCは <b>多様性</b> に満ちた <b>なかま</b> が先生                  |
| 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 世界を変えた「 <b>ビジョナリー</b> 」に学ぶ                                 | 22        | 5. 「 <b>しくみ</b> 」という <b>見えない資産</b>                   |
| 6                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 世界を変えた「 <b>ビジョナリー</b> 」に学ぶ                                 | 23        | ビジネスモデルとは <b>儲けるしくみ</b>                              |
| 7                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 世界を変えた「 <b>ビジョナリー</b> 」に学ぶ                                 | 24        | ゲームチェンジャーは <b>しくみ</b> を変える                           |
| 8                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 「 <b>希望 (ビジョン)</b> 」「 <b>理念</b> 」「 <b>戦略</b> 」の <b>繋がり</b> | 25        | 6. 「 <b>情報</b> 」という <b>見えない資産</b>                    |
| 9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 「 <b>8つの見えない力</b> 」が人の <b>力量</b> を決める                      | 26        | 正しい <b>情報</b> : <b>現場性</b> ・ <b>同時性</b> ・ <b>客観性</b> |
| 10                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 潜在能力を構成する「 <b>暗黙知</b> 」とその <b>表出</b>                       | 27        | 正しい <b>情報</b> が正しい <b>判断</b> を生み出す                   |
| 11                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 1. 「 <b>普遍の本質 (真理)</b> 」Wisdom を探す                         | 28        | 7. 「 <b>情熱</b> 」という <b>見えない資産</b>                    |
| 12                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2. 「 <b>時間 (スピード)</b> 」という <b>見えない資産</b>                   | 29        | すべては <b>好奇心</b> と <b>情熱</b> と <b>勇気</b> から始まる        |
| 13                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | IT・物流が「 <b>時空</b> 」を変えた                                    | 30        | 「 <b>情熱</b> 」が「 <b>継続性</b> 」を生み出す                    |
| 14                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 「 <b>時間価値競争</b> 」の時代                                       | 31        | 8. 「 <b>勇気と行動</b> 」という <b>見えない力</b>                  |
| 15                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 3. 「 <b>信用</b> 」という <b>見えない資産</b>                          | 32        | 試行 <b>錯誤</b> =Try&Error が <b>リーダー</b> の <b>資質</b>    |
| 16                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | お客さまが求めるものは「 <b>価値</b> 」                                   | 33        | 「 <b>科学的思考法</b> ・ <b>ロジカルシンキング</b> 」                 |
| 17                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 期末試験 (前期)「 <b>日本に来た目的と希望</b> 」                             | 34        | Vision35 これからの <b>10年間</b> が <b>人生</b> を決める          |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                            | 35        | 期末試験 (後期)「 <b>Visionとビジョン35</b> 」                    |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                          |                      |           |             |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----------|-------------|
| 年 度                                                                                                                                                                      | 2025年度               | 授 業 の 方 法 | 講義          |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                | 企業戦略・事業計画            | 授 業 期     | 前後期         |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                  | 1学年                  | 授 業 回 数   | 全35回        |
| 単 位 数                                                                                                                                                                    | 2単位                  | 授 業 時 間   | 1コマ/50分     |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                               |                      |           |             |
| <p>各業種別に企業戦略を含む経営戦略の概要を理解する。<br/>         未来に向けて国際人の視点を持って企業戦略を立てることができる。<br/>         企業の事業計画を各業務と部署によって必要な計画を理解する。<br/>         自分の会社を設立する際の事業計画書の作成ができるだけの知識をつける。</p> |                      |           |             |
| 到達目標                                                                                                                                                                     |                      |           |             |
| <p>経営戦略の基礎と市場分析の方法、企業内における業務の把握と連携を理解する。<br/>         自分の会社を設立するという仮定で事業計画書の作成のポイントを理解する。<br/>         第三者に自分の考えやアイデアなどをプレゼンテーションのための手法を身に付ける。</p>                       |                      |           |             |
| 回                                                                                                                                                                        | 内 容                  | 回         | 内 容         |
| 1                                                                                                                                                                        | 講義の全体像、ガイダンス         | 18        | 起業と事業計画の作成① |
| 2                                                                                                                                                                        | 業種のリストアップ            | 19        | 起業と事業計画の作成② |
| 3                                                                                                                                                                        | 業種の説明 1-1：銀行         | 20        | 起業と事業計画の作成③ |
| 4                                                                                                                                                                        | 業種の説明 1-2：金融・証券      | 21        | 起業と事業計画の作成④ |
| 5                                                                                                                                                                        | 業種の説明 2-1：ホテル        | 22        | プレゼンテーション①  |
| 6                                                                                                                                                                        | 業種の説明 2-2：接客業        | 23        | プレゼンテーション②  |
| 7                                                                                                                                                                        | 業種の説明 3-1：コンビニ①      | 24        | プレゼンテーション③  |
| 8                                                                                                                                                                        | 業種の説明 3-2：コンビニ②      | 25        | プレゼンテーション④  |
| 9                                                                                                                                                                        | 業種の説明 4-1：デパート・百貨店   | 26        | プレゼンテーション⑤  |
| 10                                                                                                                                                                       | 業種の説明 5-1：外食業①       | 27        | プレゼンテーション⑥  |
| 11                                                                                                                                                                       | 業種の説明 5-2：外食業②       | 28        | プレゼンテーション⑦  |
| 12                                                                                                                                                                       | 業種の説明 6-1：人材派遣業①     | 29        | プレゼンテーション⑧  |
| 13                                                                                                                                                                       | 業種の説明 6-2：人材派遣業②     | 30        | プレゼンテーション⑨  |
| 14                                                                                                                                                                       | 業種の説明 7-1：清掃業        | 31        | プレゼンテーション⑩  |
| 15                                                                                                                                                                       | 業種の説明 8-1：製造業        | 32        | プレゼンテーション⑪  |
| 16                                                                                                                                                                       | 業種の説明 9-1：IT産業とベンチャー | 33        | プレゼンテーション⑫  |
| 17                                                                                                                                                                       | 期末試験（前期）             | 34        | プレゼンテーション⑬  |
|                                                                                                                                                                          |                      | 35        | 期末試験（後期）    |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                      |                           |           |         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------|---------|
| 年 度                                                                                                                  | 2025年度                    | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名                                                                                                            | 日本の企業・海外の企業<br>(キャリアデザイン) | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年                                                                                                              | 1学年                       | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数                                                                                                                | 2単位                       | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                           |                           |           |         |
| 自分のもっとも得意なことをできるだけ早く見つけてそれに向かって邁進すること。文化の違いを無意識から意識の上にあげることによって他の文化に対する興味、敬意を持つことができる。相互理解を深め異文化にある中で活躍できる人材を目指す。    |                           |           |         |
| 到達目標                                                                                                                 |                           |           |         |
| 人がどう評価するかではなく自分自身が真心から納得できること（仕事）で社会に貢献する人物になる。そうなる結果として、人からも評価されるようになる。学生は潜在的に素晴らしいものを持っている。その才能、強みを如何に顕在化するかを探求する。 |                           |           |         |

#### 講義計画

| 回  | 内 容                                        | 回  | 内 容                        |
|----|--------------------------------------------|----|----------------------------|
| 1  | キャリアデザインを学ぶ意義                              | 18 | 企業のミッション・ビジョン              |
| 2  | はたらくとは何かーキャリアの定義                           | 19 | コンピテンシーについて                |
| 3  | Internal Motivation vs External Motivation | 20 | Job Description            |
| 4  | 日本における企業の起こり・歴史                            | 21 | 高校までのキャリア 1                |
| 5  | 日本の企業1                                     | 22 | 高校までのキャリア 2                |
| 6  | 日本の企業2                                     | 23 | 山手ビジネスカレッジでのキャリア 1         |
| 7  | 日本の企業3                                     | 24 | 山手ビジネスカレッジでのキャリア 2         |
| 8  | 日本の企業4                                     | 25 | 入社後のキャリアの危機                |
| 9  | 海外の企業 -アメリカ                                | 26 | 30歳をにらむ時期のキャリアデザイン 1       |
| 10 | 海外の企業 -ヨーロッパ                               | 27 | 30歳をにらむ時期のキャリアデザイン 2       |
| 11 | 海外の企業 -アジア 中国                              | 28 | 基礎力を身につける-すべてに仕事に共通する力     |
| 12 | 労働基準法                                      | 29 | 基礎力を身につける-対人能力 1           |
| 13 | 就業規則                                       | 30 | 基礎力を身につける-対人能力 2           |
| 14 | コンプライアンスとガバナンス                             | 31 | 基礎力を身につける-対自己能力            |
| 15 | 社風                                         | 32 | 基礎力を身につける-対課題能力            |
| 16 | 前期まとめ                                      | 33 | 基礎力を身につける-処理力・思考力,仕事に向かう態度 |
| 17 | 期末試験(前期)                                   | 34 | 後期まとめ                      |
|    |                                            | 35 | 期末試験(後期)                   |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |         |           |         |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度  | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | ビジネスマナー | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 1学年     | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数     | 2単位     | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

就職活動においてもビジネスマナーは必須です。出身国により日本のマナーとは大きく異なることもあるため、知識の導入とそれをアウトプットできる機会を授業内に設けて身につけさせていきます。

インターシップ導入企業が増える中で就職活動の開始時期は早期化しており、外国人留学生についても就職活動開始時期が早まっています。1年生の夏休みにインターシップに参加し、継続してインターンシップを実施し、3月1日の就職活動解禁日以前に内々定を出す企業もあることから、ビジネスマナーの授業についても就職活動の準備を早期に進められるような指導を進めます。

#### 到達目標

企業から求められるコミュニケーション能力は敬語を含めた日本語での会話を始め自分を表現できる力も求められています。昨今のエントリーシートでは500文字程度の作文を少なくとも2～3つ提出が求められます。ビジネスマナーに加えて、自分について相手に伝えられる力を育成していきます。

| 回  | 内 容             | 回  | 内 容                   |
|----|-----------------|----|-----------------------|
| 1  | 授業の進め方と自己紹介     | 18 | テレワーク（オンライン説明会参加について） |
| 2  | 自己表現（作文）        | 19 | 自己分析2（経験から得たもの）       |
| 3  | 日本人と働く心構え 時間厳守  | 20 | エントリーとインターンシップ参加      |
| 4  | あいさつ・お辞儀        | 21 | 訪問のマナー                |
| 5  | 身だしなみ           | 22 | 配慮のある話し方              |
| 6  | インターンシップについて    | 23 | 上司・先輩との付き合い方          |
| 7  | 自己分析1（長所・短所）    | 24 | ウチとソトの関係・チームワーク       |
| 8  | 企業研究の方法1        | 25 | 話を聞く時・指示を受ける時         |
| 9  | 企業研究の方法2        | 26 | 報告・連絡・相談              |
| 10 | 履歴書作成1          | 27 | 情報管理・ハラスメント           |
| 11 | 履歴書作成2          | 28 | 場所ごとの席次               |
| 12 | 敬語のつかい方         | 29 | 案内と見送り                |
| 13 | 電話の受け方・かけ方      | 30 | 面接1                   |
| 14 | ハガキと封筒の使い方・書き方  | 31 | 面接2                   |
| 15 | ビジネスメールの書き方     | 32 | 自己紹介 プレゼンテーション1       |
| 16 | 前期試験のための理解度チェック | 33 | 自己紹介 プレゼンテーション2       |
| 17 | 期末試験（前期）        | 34 | 後期試験のための理解度チェック       |
|    |                 | 35 | 期末試験（後期）              |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 産業各論 I | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 1 学年   | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数     | 2 単位   | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

広義の「産業」とは、人間が生きていくために必要なモノやサービスを生産するすべての活動を指し、社会にとって不可欠な存在です。一方、狭義の「産業」は、日常生活に関連する具体的な職業を指します。現代社会では産業や職業が細分化されていますが、それぞれが相互に連携し、私たちの生活を支える重要な基盤となっています。

産業とは単に「どこで働くか」だけを意味するものではなく、私たちが生産するモノやサービスがどのように社会や日常生活に関わっているのかを理解することが重要です。本授業では、多様な職業や産業の役割を紹介するだけでなく、それぞれの職業が持つ社会的な意義を明らかにしながら、産業や職業について深く学びます。

#### 到達目標

- ・社会に貢献するビジネスパーソンの育成：専門的なスキルを身につけ、現場で活かせる力を養うとともに、自分の仕事や所属する産業が社会にどのような影響を与えるのかを理解し、責任ある社会の一員として行動できる力を身につける。
- ・柔軟に対応できる多才な人材の育成：世界のさまざまな産業について学び、それぞれの特性や役割を理解することで、就職や転職の際にも柔軟に対応できる幅広い視野と実践力を身につける。

| 回  | 内 容                       | 回  | 内 容                  |
|----|---------------------------|----|----------------------|
| 1  | 産業①分類・定義・学説               | 18 | 第一次産業：農業①農業の発展と停滞    |
| 2  | 産業②関連表                    | 19 | 第一次産業：農業②地産地消・スマート農業 |
| 3  | 産業「Industry」に関わるプレイヤー     | 20 | 第一次産業：林業             |
| 4  | 産業構造の発展①第一次産業革命           | 21 | 第一次産業：漁業・水産業         |
| 5  | 産業構造の発展②第二次産業革命           | 22 | 第三次産業①サービス産業         |
| 6  | 産業構造の発展③第三次産業革命           | 23 | 第三次産業②情報通信業          |
| 7  | 産業構造の発展④第四次産業革命           | 24 | 第三次産業③運輸業・宿泊業        |
| 8  | 現代日本の産業構造①全体像と変化          | 25 | 第三次産業④旅行業            |
| 9  | 現代日本の産業構造②主要産業と企業         | 26 | 第三次産業⑤不動産業           |
| 10 | 現代日本の産業構造③サプライチェーン        | 27 | 第三次産業⑥卸売・小売業         |
| 11 | 現代日本の産業構造④地域産業            | 28 | 第三次産業⑦銀行・証券          |
| 12 | 産業構造の変化①イノベーション           | 29 | 第三次産業⑧保険業            |
| 13 | 産業構造の変化②今後の動向・Society 5.0 | 30 | 第三次産業⑨医療・福祉          |
| 14 | 第二次産業①製造業の概要              | 31 | 第三次産業⑩教育・学習支援業       |
| 15 | 第二次産業②製造業の課題              | 32 | 第三次産業⑪シェアリング・その他サービス |
| 16 | 前期のまとめ                    | 33 | 第三次産業⑫プライダル・セレモニー・娯楽 |
| 17 | 期末試験（前期）                  | 34 | 後期のまとめ               |
|    |                           | 35 | 期末試験（後期）             |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                         |                    |           |                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------|---------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                     | 2025年度             | 授 業 の 方 法 | 講義                  |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                               | 商法・会社法             | 授 業 期     | 前後期                 |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                 | 1学年                | 授 業 回 数   | 全35回                |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                   | 2単位                | 授 業 時 間   | 1コマ/50分             |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                              |                    |           |                     |
| <p>法律の学習を通して、論理的な思考や多面的な思考を養う。原則を守り、公平な解決策を示す、よきリーダーであり、よきトラブルシューターとなることを目指す。</p> <p>日本の企業の運営の基礎となる商法と会社法を学び、法律から見たビジネスの在り方を学習する。学習の範囲には、商法・会社法のほか、その一般法である民法や、その他ビジネスに関連する法律を含める。</p> <p>授業では、裁判例を身近な問題に当てはめ、専門用語をできるだけわかりやすく解説する。</p> |                    |           |                     |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                    |                    |           |                     |
| <p>1) 法の体系と法律用語の基礎的な知識を身につける。</p> <p>2) 裁判例などの実例を通して法的なものの考え方を理解する。</p> <p>3) 会社制度の法的な枠組みと運営上の現実の問題について知る。</p> <p>4) ビジネスでの法令遵守の必要性を認識し、規範意識を身につける。</p>                                                                                 |                    |           |                     |
| 回                                                                                                                                                                                                                                       | 内 容                | 回         | 内 容                 |
| 1                                                                                                                                                                                                                                       | ビジネスと法             | 18        | 会社法⑦役員等の義務と責任 2     |
| 2                                                                                                                                                                                                                                       | 法の一般原則             | 19        | 会社法⑧会社と取締役間との訴訟     |
| 3                                                                                                                                                                                                                                       | 法律用語・法律の調べ方        | 20        | 会社法⑨委員会型の会社         |
| 4                                                                                                                                                                                                                                       | 商法・会社法と民法          | 21        | 会社法⑩コーポレート・ガバナンス    |
| 5                                                                                                                                                                                                                                       | 民法①法律行為            | 22        | 会社法⑪計算・配当           |
| 6                                                                                                                                                                                                                                       | 民法②契約・債権債務         | 23        | 会社法⑫資金調達・社債         |
| 7                                                                                                                                                                                                                                       | 民法③不法行為            | 24        | 会社法⑬組織再編・事業譲渡・持分会社  |
| 8                                                                                                                                                                                                                                       | 商法①商人と商行為          | 25        | 会社法⑭内部統制システム        |
| 9                                                                                                                                                                                                                                       | 商法②商号・商業使用人        | 26        | 法令違反リスク①金商法インサイダー取引 |
| 10                                                                                                                                                                                                                                      | 商法③商事契約            | 27        | 法令違反リスク②独占禁止法・下請法   |
| 11                                                                                                                                                                                                                                      | 会社法①会社の種類・定款・設立    | 28        | 法令違反リスク③労働法         |
| 12                                                                                                                                                                                                                                      | 会社法②株式・株主・資本金      | 29        | 法令違反リスク④ソフトロー       |
| 13                                                                                                                                                                                                                                      | 会社法③株主総会・取締役       | 30        | 法令違反リスク⑤著作権法・特許法    |
| 14                                                                                                                                                                                                                                      | 会社法④取締役会・監査役・会計監査人 | 31        | 法令違反リスク⑥刑法・コンピュータ犯罪 |
| 15                                                                                                                                                                                                                                      | 会社法⑤代表取締役          | 32        | 法令違反リスク⑦税法・消費者法     |
| 16                                                                                                                                                                                                                                      | 会社法⑥役員等の義務と責任 1    | 33        | 法令違反リスク⑧製造物責任法・環境法  |
| 17                                                                                                                                                                                                                                      | 期末試験（前期）           | 34        | まとめ・コンプライアンス経営      |
|                                                                                                                                                                                                                                         |                    | 35        | 期末試験（後期）            |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|         |        |         |         |
|---------|--------|---------|---------|
| 年 度     | 2025年度 | 授業の方法   | 実技      |
| 授業科目名   | IT実習 I | 授 業 期   | 前後期     |
| 履 修 学 年 | 1 学年   | 授 業 回 数 | 全175回   |
| 単 位 数   | 5 単位   | 授 業 時 間 | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

- IT に関する基礎的な用語の意味を理解し、知識と操作方法を習得することを目的とする。
- Windows OS を用いて MS Office の Excel、Word、PowerPoint の使い方を中心に学習する。
- ハードウェアの構造やネットワークの仕組みについても学習する。
- ビジネスで用いる書類データの取扱い方や、データ整形について実践を通じて習得する。
- ネットワークを通じたデータの収集と集計、検索、共有と情報発信、IT 利用のリスクやセキュリティ対策について学習し、これらを通じて、現代社会で必要とされる情報リテラシーを習得する。
- ChatGPTをはじめ、各社 AI が台頭してきている時勢があるが、AI を使うことに対するメリットだけでなく、デメリットも含めて現代社会で必要とされる知識を習得する。

#### 到達目標

- 1) Windows PC とネットワークの仕組み、用語を理解する
- 2) MS Office Excel、Word、PowerPoint の機能理解と操作習得
- 3) デジタルデータの取り扱い方を理解する
- 4) IT 利用時のリスクとセキュリティを理解する

| 回       | 内 容                     | 回         | 内 容                  |
|---------|-------------------------|-----------|----------------------|
| 01～04 回 | コンピューター操作の基礎            | 088～096 回 | Excel 実習 1 見積書を作る    |
| 05～09 回 | IT 日本語リテラシー             | 097～105 回 | Excel 実習 2 売上記録を整理する |
| 10～13 回 | IT コミュニケーションの基礎         | 100～122 回 | Excel 実習 3 名簿を作る     |
| 14～18 回 | 身の回りの IT を調査する          | 123～127 回 | 高度なデータ管理と検索          |
| 19～33 回 | MS Office 基礎 Excel      | 128～132 回 | アンケート概要と作成           |
| 34～41 回 | MS Office 基礎 Word       | 133～137 回 | アンケート実施と集計           |
| 42～48 回 | MS Office 基礎 PowerPoint | 138～142 回 | アンケート集計結果発表          |
| 49～53 回 | デジタルドキュメントと印刷           | 143～146 回 | ドキュメントのオンライン共有       |
| 54～58 回 | ファイル構造を理解する             | 147～151 回 | 用途別データの整形+AI         |
| 59～63 回 | OS の機能と役割               | 152～156 回 | バイラルマーケティングと SNS     |
| 64～72 回 | さまざまなファイル形式             | 157～161 回 | オンラインサービスのマネタイズ      |
| 73～77 回 | ハードウェアの構造理解と機種選定        | 162～174 回 | IT 利用のリスクとセキュリティ対策   |
| 78～82 回 | インターネットの仕組み             | 175 回     | 期末試験（後期）             |
| 83～86 回 | Wi-Fi とモバイルネットワーク       |           |                      |
| 87 回    | 期末試験（前期）                |           |                      |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 英語 I   | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 1年     | 授 業 回 数   | 全175回   |
| 単 位 数     | 10単位   | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

勉強は受動的にするものではなく、能動的にするものです。自らが学ぼうとする時の姿勢は、人から言われて学ぶ時よりも飛躍的な成績向上に直結します。そのため、なぜ自分が勉強をしなければならないか、そして勉強をすることによりどんなことが自分に返ってくるのかを常に考えながら能動的に学習する環境を重視しています。英検準1級等を取得することが大学進学や就職でも役立つことを理解してもらった上で、毎日英語 I の授業に積極的に参加してほしいと思います。

#### 到達目標

当校は修業年限2年となります。1年次前期に実用技能英語検定準2級、後期に2級の取得、2年次には準1級の取得を目標とします。各級取得に向けて、英語の学習を細分化し、効率的に英語力を取得していきます。「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能を学習する上で、英語 I では、前期で英検準2級、後期に英検2級で必要な「読む」「書く」技能を習得することを目標に学習していきます。

| 回             | 内 容                                                               | 回               | 内 容                                                                                                    |
|---------------|-------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1～9           | ①出る順単語 A<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 1 ワークシート Lesson1<br>③出る順合格問題集 大問 1 | 88<br>～<br>96   | ①出る順単語 A<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 1・2 ワークシート Lesson 1・2<br>③語彙・イディオム問題 500 1-1<br>④長文読解問題 150 1 ウォーミングアップ |
| 10<br>～<br>18 | ①出る順単語 B<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 2 ワークシート Lesson2<br>③出る順合格問題集 大問 1 | 97<br>～<br>105  | ①出る順単語 B<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 3 ワークシート Lesson 3<br>③語彙・イディオム問題 500 1-2<br>④長文読解問題 150 2 語句空所補充問題      |
| 19<br>～<br>27 | ①出る順単語 C<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 3 ワークシート Lesson3<br>③出る順合格問題集 大問 1 | 106<br>～<br>114 | ①出る順単語 C<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 4 ワークシート Lesson 4<br>③語彙・イディオム問題 500 1-3<br>④長文読解問題 150 2 語句空所補充問題      |
| 28<br>～<br>36 | ①出る順熟語 A<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 4 ワークシート Lesson4<br>③出る順合格問題集 大問 2 | 115<br>～<br>123 | ①出る順熟語 A<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 5 ワークシート Lesson 5<br>③語彙・イディオム問題 500 2-1<br>④長文読解問題 150 2 語句空所補充問題      |
| 37<br>～<br>45 | ①出る順熟語 B<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 5 ワークシート Lesson5<br>③出る順合格問題集 大問 2 | 124<br>～<br>132 | ①出る順熟語 B<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 6 ワークシート Lesson 6<br>③語彙・イディオム問題 500 2-2<br>④長文読解問題 150 2 内容一致選択問題      |
| 46<br>～<br>54 | ①出る順会話表現<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 6 ワークシート Lesson6<br>③出る順合格問題集 大問 3 | 133<br>～<br>141 | ①出る順会話表現 ②英検トレーニングゼミ Lesson 7 ワークシート Lesson 7 ③語彙・イディオム問題 500 2-3 ④長文読解問題 150 2 内容一致選択問題               |

|               |                                                                              |                 |                                                                                                       |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 55<br>～<br>63 | ①出る順単語C review<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 7 ワークシート Lesson7<br>③出る順合格問題集 大問 3      | 142<br>～<br>150 | ①出る順単語C 2<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 8 ワークシート Lesson 8<br>③語彙・イディオム問題 500 3-1<br>④長文読解問題 150 2 内容一致選択問題    |
| 64<br>～<br>72 | ①出る順熟語A 2 review<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 8 ワークシート Lesson8<br>③出る順合格問題集 大問 4    | 151<br>～<br>159 | ①出る順熟語A 2<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 9 ワークシート Lesson 9<br>③語彙・イディオム問題 500 3-2<br>④長文読解問題 150 2 内容一致選択問題    |
| 73<br>～<br>81 | ①出る順熟語B 2 review<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 9 ワークシート Lesson9<br>③出る順合格問題集 大問 4    | 160<br>～<br>168 | ①出る順熟語B 2<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 10 ワークシート Lesson10<br>③語彙・イディオム問題 500 3-3<br>④長文読解問題 150 3 模擬テスト      |
| 82<br>～<br>86 | ①出る順会話表現 2 review<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 10 ワークシート Lesson10<br>③出る順合格問題集 大問 5 | 169<br>～<br>174 | ①出る順会話表現 2<br>②英検トレーニングゼミ Lesson 11 ワークシート Lesson11<br>③語彙・イディオム問題 500 3-4・3-5<br>④長文読解問題 150 3 模擬テスト |
| 87            | 期末試験（前期）                                                                     | 175             | 期末試験（後期）                                                                                              |

※期末試験は前期 1 回、後期 1 回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                  |                                                        |           |                                                             |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-----------|-------------------------------------------------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                              | 2025年度                                                 | 授 業 の 方 法 | 講義                                                          |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                        | 英語Ⅱ                                                    | 授 業 期     | 前後期                                                         |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                          | 1年                                                     | 授 業 回 数   | 全175回                                                       |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                            | 10単位                                                   | 授 業 時 間   | 1コマ/50分                                                     |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                       |                                                        |           |                                                             |
| <p>勉強は受動的にするものではなく、能動的にするものです。自らが学ぼうとする時の姿勢は、人から言われて学ぶ時よりも飛躍的な成績向上に直結します。そのため、なぜ自分が勉強をしなければならないか、そして勉強をすることによりどんなことが自分に返ってくるのかを常に考えながら能動的に学習する環境を重視しています。英検準1級等を取得することが大学進学や就職でも役立つことを理解してもらった上で、毎日の英語Ⅱの授業に積極的に参加してほしいと思います。</p> |                                                        |           |                                                             |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                             |                                                        |           |                                                             |
| <p>当校は修業年限2年となります。1年次前期に実用技能英語検定準2級、後期に2級の取得、2年次には準1級の取得を目標とします。各級取得に向けて、英語の学習を細分化し、効率的に英語力を取得していきます。「読む」「書く」「話す」「聞く」の4技能を学習する上で、英語Ⅱでは、前期で英検準2級、後期に英検2級で必要な文法と、「聞く」技能を習得することを目標に学習していきます。</p>                                    |                                                        |           |                                                             |
| 回                                                                                                                                                                                                                                | 内 容                                                    | 回         | 内 容                                                         |
| 1～9                                                                                                                                                                                                                              | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第1章・第2章                          | 88～96     | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第14章<br>②英検2級リスニング問題 120 第1部 section1 |
| 10～18                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第3章・第4章                          | 97～105    | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第15章<br>②英検2級リスニング問題 120 第1部 section2 |
| 19～27                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第5章・第6章                          | 106～114   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第16章<br>②英検2級リスニング問題 120 第1部 section3 |
| 28～36                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第7章<br>②出る順合格問題集 リスニング第1部        | 115～123   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第17章<br>②英検2級リスニング問題 120 第2部 section1 |
| 37～45                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第8章<br>②出る順合格問題集 リスニング第2部        | 124～132   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第18章<br>②英検2級リスニング問題 120 第2部 section2 |
| 46～54                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第9章<br>②出る順合格問題集リスニング第3部         | 133～141   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第19章<br>②英検2級リスニング問題 120 第2部 section3 |
| 55～63                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第10章<br>②Upgrade Listening 1～6   | 142～150   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第20章<br>②英検2級リスニング問題 120 模擬テスト1       |
| 64～72                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第11章<br>②Upgrade Listening 7～12  | 151～159   | ② Evergreen 総合英語・トレーニング第21章・22章<br>②英検2級リスニング問題 120 模擬テスト1  |
| 73～81                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第12章<br>②Upgrade Listening 13～18 | 160～168   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第23章<br>②英検2級リスニング問題 120 模擬テスト2       |
| 82～86                                                                                                                                                                                                                            | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第13章<br>②Upgrade Listening 19～24 | 169～174   | ①Evergreen 総合英語・トレーニング第24章<br>②英検2級リスニング問題 120 模擬テスト2       |
| 87                                                                                                                                                                                                                               | 期末試験（前期）                                               | 175       | 期末試験（後期）                                                    |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                                         |                       |           |                            |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-----------|----------------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                     | 2025年度                | 授 業 の 方 法 | 講義                         |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                                               | 現代世界経済                | 授 業 期     | 前後期                        |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                                 | 2学年                   | 授 業 回 数   | 全35回                       |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                                   | 2単位                   | 授 業 時 間   | 1コマ/50分                    |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                              |                       |           |                            |
| <p>世界経済は、一見似たように見えても国ごとに異なる特性を持ち、理解には一定の難しさが伴います。この難しさを克服するためには、市場経済という普遍的な仕組みを理解するとともに、各国の独自の発展プロセスや周辺国との関係を分析することが重要です。</p> <p>本授業では、市場経済の普遍性と各国経済の特殊性という相反する視点を踏まえ、世界経済を理論的・実践的に学びます。具体的には、貿易や資本移動などの基本理論を理解し、日本と密接な関係を持つ主要国・地域の経済動向や政策課題を考察します。</p> |                       |           |                            |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                                    |                       |           |                            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・理論的基盤の構築：世界経済の基礎理論、制度的な枠組み、主要国・地域の経済動向や政策課題についての理解を深める。</li> <li>・応用力の向上：日々の国際経済ニュースを正しく理解し、自ら考え議論できる力を養う。</li> <li>・実践的な知識の習得：日本、アメリカ、中国をはじめとする主要国の経済関係を理解し、卒業後、国内外での実務に活かせる知識や思考力を身につける。</li> </ul>           |                       |           |                            |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                       | 内 容                   | 回         | 内 容                        |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                       | 世界経済の概要               | 18        | 途上国の市場経済化：先進国と途上国の関係       |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                       | 世界経済：国の数・国土、人口・民族、GDP | 19        | デジタル・エコノミー：情報通信革命と物価       |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                       | 世界経済：産業構造、技術、天然資源     | 20        | デジタル・エコノミー：プラットフォーム        |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                       | 世界経済：国民生活、国際化の軌轍      | 21        | デジタル・エコノミー：米中の技術覇権摩擦       |
| 5                                                                                                                                                                                                                                                       | 国際貿易：一般貿易。貿易収支と貿易構造   | 22        | 人口：世界人口の急増、少子高齢化           |
| 6                                                                                                                                                                                                                                                       | 国際貿易：サービス収支、関税・非関税障壁  | 23        | 食料：世界の食料事情、食料消費の高度化        |
| 7                                                                                                                                                                                                                                                       | 国際貿易：直接投資、WTO体制       | 24        | エネルギー・資源：省エネ、資源貿易問題        |
| 8                                                                                                                                                                                                                                                       | 国際金融：資本の流れ、金融資本市場     | 25        | 地球環境保全：広域化する環境問題           |
| 9                                                                                                                                                                                                                                                       | 国際金融：金利、株価、金融派生商品     | 26        | 地球環境保全：途上国の環境問題、気候変動       |
| 10                                                                                                                                                                                                                                                      | 国際金融：為替制度、IMF体制       | 27        | 地球環境保全：自然環境と生態系、SDGs と ESG |
| 11                                                                                                                                                                                                                                                      | 多極化：世界経済の再編成          | 28        | 経済危機：大恐慌、中南米諸国の危機          |
| 12                                                                                                                                                                                                                                                      | 地域統合：EU、USMCA、TPP     | 29        | 経済危機：日本バブル経済、アジア通貨危機       |
| 13                                                                                                                                                                                                                                                      | 貿易摩擦：貿易・経済摩擦、米中貿易摩擦   | 30        | 経済危機：南欧諸国の財政危機、中国の債務       |
| 14                                                                                                                                                                                                                                                      | 指令経済：社会主義と資本主義、ソ連の解体  | 31        | 構造変化：市場のグローバルライゼーション       |
| 15                                                                                                                                                                                                                                                      | 途上国の市場経済化：中国、インドの発展   | 32        | 構造変化：政治の一国体制               |
| 16                                                                                                                                                                                                                                                      | 前期のまとめ（世界経済の動向）       | 33        | 構造変化：市場と政治における矛盾           |
| 17                                                                                                                                                                                                                                                      | 期末試験（前期）              | 34        | 後期のまとめ（世界経済の課題）            |
|                                                                                                                                                                                                                                                         |                       | 35        | 期末試験（後期）                   |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                                     |                     |           |                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------|---------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                 | 2025年度              | 授 業 の 方 法 | 講義                  |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                                           | 経済政策                | 授 業 期     | 前後期                 |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                             | 2学年                 | 授 業 回 数   | 全35回                |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                               | 2単位                 | 授 業 時 間   | 1コマ/50分             |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                          |                     |           |                     |
| <p>この授業では、経済政策の基本を学ぶだけでなく、実際の政策の動きや効果、限界について論理的に考察する力を養うことを目指します。まず、経済政策の本質や必要性、評価の視点を説明します。その上で、マクロ経済政策（財政政策・金融政策）、税制（所得税・法人税）、社会政策（働き方改革・社会保障制度の改革）などを具体的に分析します。特に、日本の政策金融改革や社会保障構造改革を取り上げ、経済理論との関連を踏まえながら、実践的な視点から検証を行います。</p>                   |                     |           |                     |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                                |                     |           |                     |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・理論への理解：経済政策が経済学の理論とどのように関連するかを理解し、その知識を身につける。</li> <li>・考察力の強化：経済政策の課題を見つけ出し、解決策を考える力を養う。政策について客観的に評価し、議論できる力を身につける。</li> <li>・実務への応用：税制や労働政策、政府の経済政策が企業活動に与える影響を学び、卒業後に経済政策と実務のつながりを理解できるようにする。</li> </ul> |                     |           |                     |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                   | 内 容                 | 回         | 内 容                 |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                   | 経済指標と経済政策の目標        | 18        | 労働市場政策：長時間労働、働き方改革  |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                   | 人口政策：人口減少社会と少子化対策   | 19        | 労働市場政策：外国人労働者の受入動向  |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                   | 人口政策：高齢化と年金問題       | 20        | 労働市場政策：技能実習制度       |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                   | 社会保障政策：社会保険         | 21        | 財政政策：経済安定化政策        |
| 5                                                                                                                                                                                                                                                   | 社会保障政策：公的扶助         | 22        | 財政政策：所得再分配政策        |
| 6                                                                                                                                                                                                                                                   | 社会保障政策：ベーシックインカムの再考 | 23        | 財政政策：日本の税制の仕組み      |
| 7                                                                                                                                                                                                                                                   | 地域政策：地方消滅と市町村の合併    | 24        | 経済成長政策：実質 GDP の推移   |
| 8                                                                                                                                                                                                                                                   | 地域政策：二重行政と市町村の合併    | 25        | 経済成長政策：技術進歩の促進      |
| 9                                                                                                                                                                                                                                                   | 地域政策：コンパクトシティ       | 26        | 金融政策：中央銀行の役割、金利政策   |
| 10                                                                                                                                                                                                                                                  | 農業政策：食料自給率          | 27        | 金融政策：量的緩和           |
| 11                                                                                                                                                                                                                                                  | 農業政策：産物貿易自由化        | 28        | 貿易政策：国際経済取引と国際収支    |
| 12                                                                                                                                                                                                                                                  | 農業政策：日本農業のポテンシャル    | 29        | 貿易政策：手段と効果          |
| 13                                                                                                                                                                                                                                                  | 労働市場政策：労働市場、最低賃金    | 30        | 貿易政策：貿易協定           |
| 14                                                                                                                                                                                                                                                  | 労働市場政策：日本的雇用システム    | 31        | 貿易政策：国際通貨システムと為替レート |
| 15                                                                                                                                                                                                                                                  | 労働市場政策：労働市場改革の方向性   | 32        | 地球温暖化防止政策：気候変動      |
| 16                                                                                                                                                                                                                                                  | 前期のまとめ（経済政策の必要性）    | 33        | 地球温暖化防止政策：SDGs      |
| 17                                                                                                                                                                                                                                                  | 期末試験（前期）            | 34        | 後期のまとめ（経済政策の拡大）     |
|                                                                                                                                                                                                                                                     |                     | 35        | 期末試験（後期）            |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                   |        |           |         |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|-----------|---------|
| 度                                                                                 | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名                                                                         | 金融論    | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年                                                                           | 2学年    | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数                                                                             | 2単位    | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |
| 授業科目の目的・内容                                                                        |        |           |         |
| 世界における金融の起こりと歴史、また日本の金融はどのような人々や企業によって担われ、それはどのように機能し、私たちの生活とどのようなかかわりを持っているかを学ぶ。 |        |           |         |
| 到達目標                                                                              |        |           |         |
| 金利、証券市場、為替相場などの動向を基本的に理解し、企業の資金運用の仕組みなど企業人・社会人としての基本知識を身につける。                     |        |           |         |

#### 講義計画

| 回  | 内 容                    | 回  | 内 容                                  |
|----|------------------------|----|--------------------------------------|
| 1  | 金融論を学ぶ意義               | 18 | 金融機関と金融仲介 公的金融仲介機構                   |
| 2  | 金融リテラシー 家計管理とライフプランニング | 19 | 金融機関と金融仲介 金融仲介機関の機能 銀行               |
| 3  | 金融リテラシー 使う             | 20 | 金融機関と金融仲介 金融仲介機関の機能 保険会社<br>投資信託委託会社 |
| 4  | 金融リテラシー 備える            | 21 | 金融機関と金融仲介 金融仲介機関と事業統治                |
| 5  | 金融リテラシー 貯める、増やす 1      | 22 | 資金の循環と金融市場-資金の循環と金融機関                |
| 6  | 金融リテラシー 貯める、増やす 2      | 23 | 資金の循環と金融市場-狭義の市場取引と相対取引              |
| 7  | 金融リテラシー 貯める、増やす 3      | 24 | 資金の循環と金融市場-短期金融市場                    |
| 8  | 金融リテラシー 借る             | 25 | 資金の循環と金融市場-資本市場 1                    |
| 9  | 金融リテラシー 金融トラブルとまとめ     | 26 | 資金の循環と金融市場-資本市場 2                    |
| 10 | 貨幣と日本の決済システム 交換経済と貨幣   | 27 | 金利と資産の価格 — 金利とは                      |
| 11 | 銀行制度と決済システム            | 28 | 金利と資産の価格 — 金利の決定 1                   |
| 12 | 貨幣創造機関としての銀行           | 29 | 金利と資産の価格 — 金利の決定 2                   |
| 13 | 貨幣の機能と金融               | 30 | 金利と資産の価格 — 資産価格と金利                   |
| 14 | 資金の調達と運用               | 31 | デリバティブとリスクの移転—金利スワップ                 |
| 15 | 金融機関と金融仲介 — 日本の金融機関    | 32 | デリバティブとリスクの移転—先物取引                   |
| 16 | 前期まとめ                  | 33 | デリバティブとリスクの移転—オプション                  |
| 17 | 期末試験(前期)               | 34 | 後期まとめ                                |
|    |                        | 35 | 期末試験(後期)                             |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

| 年 度                                                                          | 2025年度                 | 授 業 の 方 法 | 講義               |
|------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----------|------------------|
| 授 業 科 目 名                                                                    | 企業組織                   | 授 業 期     | 前後期              |
| 履 修 学 年                                                                      | 2学年                    | 授 業 回 数   | 全35回             |
| 単 位 数                                                                        | 2単位                    | 授 業 時 間   | 1コマ/50分          |
| 授業科目の目的・内容                                                                   |                        |           |                  |
| 組織におけるコンプライアンスとネットワーキングの構築<br>ビジネスの現場での途中報告の重要性とそれにおける個人の評価                  |                        |           |                  |
| 到達目標                                                                         |                        |           |                  |
| 近年の組織内におけるコンプライアンスの重要性と良好なネットワーキングの構築の仕方を学ぶ<br>組織内における優良な人材になるために必要なテクニックを学ぶ |                        |           |                  |
| 回                                                                            | 内 容                    | 回         | 内 容              |
| 1                                                                            | 講義の全体像、ガイダンス           | 18        | 企業内での昇進の芽をつかむ道①  |
| 2                                                                            | 中間報告の重要性①              | 19        | 企業内での昇進の芽をつかむ道②  |
| 3                                                                            | 中間報告の重要性②              | 20        | タイミングとビジネスの重要性①  |
| 4                                                                            | 理解できない話の確かめ方①          | 21        | タイミングとビジネスの重要性②  |
| 5                                                                            | 理解できない話の確かめ方②          | 22        | 組織内での信頼をつかむ①     |
| 6                                                                            | 「分からないので教えてください」と言える勇氣 | 23        | 組織内での信頼をつかむ②     |
| 7                                                                            | 日本の官僚的システム             | 24        | 事実を語る重要性①        |
| 8                                                                            | 時間厳守の大切さ               | 25        | 事実を語る重要性②        |
| 9                                                                            | 幅広い情報伝達と日本の組織①         | 26        | 網羅的に語る大切さ①       |
| 10                                                                           | 幅広い情報伝達と日本の組織②         | 27        | 網羅的に語る大切さ②       |
| 11                                                                           | 自身の履歴の正しい説明の仕方         | 28        | 企業における安全な言葉の使い方① |
| 12                                                                           | 学生時代に力を入れた事            | 29        | 企業における安全な言葉の使い方② |
| 13                                                                           | 与えられた指示の背景を把握する力①      | 30        | 評価される返答①：一般論     |
| 14                                                                           | 与えられた指示の背景を把握する力②      | 31        | 評価される返答②：例外      |
| 15                                                                           | 上司の悩みを理解する力①           | 32        | 他人の心つかむ自己表現①     |
| 16                                                                           | 上司の悩みを理解する力②           | 33        | 他人の心つかむ自己表現②     |
| 17                                                                           | 期末試験（前期）               | 34        | 他人の心つかむ自己表現③     |
|                                                                              |                        | 35        | 期末試験（後期）         |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                             |           |           |         |
|-------------------------------------------------------------|-----------|-----------|---------|
| 年 度                                                         | 2025年度    | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名                                                   | 財務戦略・財務管理 | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年                                                     | 2学年       | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数                                                       | 2単位       | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |
| 授業科目の目的・内容                                                  |           |           |         |
| 企業価値の向上は企業にとっての最終目標であり、これを資金のながれからどのように戦略し、管理するかを学ぶ         |           |           |         |
| 到達目標                                                        |           |           |         |
| 資金・資産の運用の基本、資産の構成、財務と経理の違い、資本コストの基礎などを理解し、企業で活かせる基本知識を養成する。 |           |           |         |

#### 講義計画

| 回  | 内 容                     | 回  | 内 容                 |
|----|-------------------------|----|---------------------|
| 1  | 財務戦略・財務管理を学ぶ意義          | 18 | 経常利益の概念 vs EBITDA   |
| 2  | 会計と財務の違い 1              | 19 | 加重平均資本コスト WACC      |
| 3  | 会計と財務の違い 2 簿記の基本知識      | 20 | 税引き後営業利益 NOPAT      |
| 4  | 財務会計 財務三票               | 21 | 投下資本利益率 ROIC        |
| 5  | 資金調達の方法 負債と資本           | 22 | EVA スプレッド           |
| 6  | 売掛金と買掛金 約束手形とは          | 23 | 投資家の信頼              |
| 7  | 資産の種類・損益計算書・キャッシュフロー計算書 | 24 | 現在価値の計算             |
| 8  | 三つの意思決定にかかわること          | 25 | リスク認識と割引率           |
| 9  | 期待収益率                   | 26 | 会社の値段               |
| 10 | 負債コスト、株主資本コスト           | 27 | 企業価値の計算             |
| 11 | 負債コスト、株主資本コスト、経常利益の概念   | 28 | 投資の判断基準 NPV法        |
| 12 | ハイリスクハイリターン             | 29 | 投資の判断基準 IRR 法       |
| 13 | CAPM 理論                 | 30 | お金の借り方返し方 リバレッジ     |
| 14 | 負債コスト                   | 31 | 最適な資本構成             |
| 15 | 株主資本コスト                 | 32 | 格付けと WACC の関係       |
| 16 | 前期まとめ                   | 33 | 自社株取得、企業のライフサイクルと分配 |
| 17 | 期末試験(前期)                | 34 | 後期まとめ               |
|    |                         | 35 | 期末試験(後期)            |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                               |           |                               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|-----------|-------------------------------|
| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 2025年度                        | 授 業 の 方 法 | 講義                            |
| 授 業 科 目 名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 生産管理・販売管理                     | 授 業 期     | 前後期                           |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 2学年                           | 授 業 回 数   | 全35回                          |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 2単位                           | 授 業 時 間   | 1コマ/50分                       |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                               |           |                               |
| <p align="center"><b>「生徒自らが10年間の挑戦目標としてのライフ・ビジョンを作り上げる」</b></p> <p>この講義を受けた生徒たちは、来春YBCの支援がない実社会でプロとして働くこととなります。主旨が伝わらない会話力で職場の仲間の信用を得ることは難しい、まして大切な仕事を任されること稀です。。しかし、拙い会話ながら <b>・理解に努める者</b> <b>・技術的/専門的な力量をもつ者</b> <b>・日本人が忘れかけている日本の心（「もったいない」「カイゼン」「おもてなし」）を体現する者</b> <b>・確固たる信念に裏づけされた生きるビジョン（希望）をもつ者</b>は「アジアの良き仲間」として尊敬され、期待されると信じています。</p> <p>当講義の基本をPFドラッカーから学んだ「<b>目標による管理</b>」におきます。人間は自らが自発的に目標を定めたとき、自らの無知を自覚し、自らの課題に気づき、新たな興味をもちます。そして目標を実現するために自律的に学び、考え、成長します。人生とは「<b>生まれてきた意味が見える化する一大事業</b>」です。優れた起業家が編み出したビジネスモデルを研究し「<b>普遍の知恵 (Wisdom)</b>」を見いだすことを期待します。そして、自らが考えぬいた「<b>ビジョン35</b>」という10年間の挑戦目標をもち、卒業後も内容を更新し続けるよう導きます。</p> |                               |           |                               |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                               |           |                               |
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自らの人生を事業と位置づけ、その希望実現の道すじを「<b>ライフ・ビジョン</b>」という形で見える化する</li> <li>2. ビジョン実現の道標となる「<b>知識とWisdom</b>」を毎日の気づきから「<b>WHY?</b>」の目で見つけ出そうとする</li> <li>3. 良き習慣を身につけ「<b>Wisdomと見えない力 (潜在能力)</b>」に気づき、育て、活用しようとする</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                               |           |                               |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 内 容                           | 回         | 内 容                           |
| 1                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 1学年の授業のふり返り、講義の全体像            | 18        | <b>2. ビジネスモデルの具体例</b>         |
| 2                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 自分への希望「志（ビジョン）」の磨き方           | 19        | ・ウォルマートのドミナント戦略               |
| 3                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 「ぶれない枠組み」「理念」を考える             | 20        | ・IBMが作ってしまった水平分業モデル           |
| 4                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 「人生計画の道すじ」戦略とは                | 21        | ・DELLのダイレクトモデルと台湾の成長          |
| 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 会社に働き給料を得るプロフェッショナル           | 22        | ・AEONのビジネスモデル                 |
| 6                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 見えない力がヒトと組織の優劣を決める            | 23        | ・GAP、ユニクロのSPAモデル              |
| 7                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | <b>1. ビジネスモデルの具体例</b>         | 24        | ・GOOGLEの検索プラットフォーム            |
| 8                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ・フォードの研究：垂直統合モデル              | 25        | <b>3. 自らの「ライフ・ビジョン」の創造</b>    |
| 9                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ・トヨタの研究：垂直統合系列的分業             | 26        | ・お客さま（相手）は誰か？                 |
| 10                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・アマゾンの研究：プラットフォーム             | 27        | ・お客さまは何に困っているのか？              |
| 11                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・ジレット型ビジネスモデル                 | 28        | ・お客さまの「不」をなくすチエは何か？           |
| 12                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・フリーミアム・ビジネスモデル               | 29        | ・見えない資産（暗黙知）をどう使うか？           |
| 13                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・マクドナルド型ビジネスモデル               | 30        | ・どのような仲間を必要とするか？              |
| 14                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・コンビニエンスストアのビジネスモデル           | 31        | ・しくみと組織の作り方                   |
| 15                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・セブン銀行のビジネスモデル                | 32        | <b>4. どのように稼ぐか？</b>           |
| 16                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ・QBハウスのビジネスモデル                | 33        | ・おカネをムダにしないチエ                 |
| 17                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 期末試験（前期） <b>最も興味があるモデルと理由</b> | 34        | ・時間をムダにしないチエ                  |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                               | 35        | 期末試験（後期）「 <b>私のライフ・ビジョン</b> 」 |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 産業各論Ⅱ  | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 2学年    | 授 業 回 数   | 全35回    |
| 単 位 数     | 2単位    | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

AI、IoT、ビッグデータの普及が進む中、産業界は大きな変革期を迎えています。その影響で、どの産業でどのような仕事を選ぶべきか、不安や疑問を抱く人も少なくありません。技術の進歩により、一部の職種は減少または消滅する一方、新たな働き方が求められています。そのため、「どこで働くか」よりも「どのように働くか」が重要になっています。

本授業では、「産業各論Ⅰ」に続き、第二次産業を中心に学び、産業全体の構造を把握することを目指します。また、各産業の特徴を正しく理解し、効果的なワークルールを身につけることで、幅広い業界で活躍できる人材を育成します。最終的には、どの産業においても自分の知識やスキルを柔軟に活用できる能力を養うことを目的とします。

#### 到達目標

- ・どの産業でも柔軟に働ける力の習得：卒業後の進路は日本国内外を問わず多様であり、産業構造の変化に伴い転職や異業種へのキャリアチェンジの可能性もある。こうした環境に対応するため、特定の産業に依存せず、あらゆる業界で活躍できる柔軟な思考力と知識・スキルの応用力を身につける。
- ・主体的にキャリアを築く力の向上：産業の理解を深めることで、自分に適した働き方を考え、どの環境でも主体的にキャリアを形成できる力を養う。

| 回  | 内 容                | 回  | 内 容                |
|----|--------------------|----|--------------------|
| 1  | 産業各論Ⅰ復習、Ⅱの進め方      | 18 | 工場立地とサプライチェーン      |
| 2  | 労働安全衛生管理とメンタルヘルスケア | 19 | ものづくり支援            |
| 3  | 製造業を取り巻く環境の変化      | 20 | 産業の財務管理と資金調達       |
| 4  | 第二次産業：食品・水産        | 21 | 産業の経営戦略と意思決定       |
| 5  | 第二次産業：機械           | 22 | 産業の組織変革とリストラクチャリング |
| 6  | 第二次産業：プラント         | 23 | 産業のリスク管理と危機管理      |
| 7  | 第二次産業：化学製品         | 24 | イノベーションと起業家精神の促進   |
| 8  | 第二次産業：家電・携帯電話      | 25 | ビジネスと人権            |
| 9  | 第二次産業：電気機器・電子部品    | 26 | 外国人労働者と産業構造の変化     |
| 10 | 第二次産業：製薬・化粧品       | 27 | 外国人労働者が働く現場        |
| 11 | 第二次産業：医療機器・介護用品    | 28 | 外国人労働者と日本の社会構造の変化  |
| 12 | 第二次産業：日用品          | 29 | 人の移動と産業をめぐる時空間の変容  |
| 13 | 第二次産業：建設・住宅        | 30 | 産業の未来とトレンドの予測      |
| 14 | 第二次産業：自動車・自動車部品    | 31 | データ駆動型ビジネス戦略       |
| 15 | 第二次産業：運送用機器        | 32 | 人工知能（AI）と労働市場の変化   |
| 16 | 前期のまとめ             | 33 | DXと業界変革            |
| 17 | 期末試験（前期）           | 34 | 後期のまとめ             |
|    |                    | 35 | 期末試験（後期）           |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |           |           |         |
|-----------|-----------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度    | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | プレゼンテーション | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 2学年       | 授 業 回 数   | 全70回    |
| 単 位 数     | 4単位       | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

自分の考えや提案を発表するためにプレゼンテーションの手法を講義と実技で習得していきます。どのようなプレゼンテーションが効果的なのかを実践で学びます。レジュメの作成、パワーポイントでの資料作成、発表、聞き手となったときの評価の方法を学びます。前期は主に就職活動に役立つテーマを扱い、後期は経済経営の教科での学習内容をアウトプットするためのプレゼンテーションを実施します。また、毎回発表に対しフィードバックすることで、次のプレゼンテーションに活かせるよう授業を進めていきます。いろいろな側面から効果的なプレゼンテーションの技術を学び向上させていく授業内容になっています。

#### 到達目標

いろいろな対象に対して、自分の考えや提案を十分に伝えることができ、社会人となったときに即戦力となる発表の技術とコミュニケーション力を身につけていきましょう。

| 回 | 内 容                                                                    | 回  | 内 容                                   |
|---|------------------------------------------------------------------------|----|---------------------------------------|
| 1 | プレゼンテーションとは<br>自分の考えを相手に伝える手法について学ぶ                                    | 36 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきたいもの」 学生発表① |
| 2 | 良いプレゼンテーション・悪いプレゼンテーションについて<br>作り手からの視線ではなく受け手からの視線で良いプレゼンテーションについて考える | 37 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきたいもの」 学生発表② |
| 3 | 評価シート作成<br>豊かな表現を文字で表し、評価                                              | 38 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきたいもの」 学生発表③ |
| 4 | パワーポイントの使い方①<br>パワーポイントの機能を実際に体験                                       | 39 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきたいもの」 学生発表④ |
| 5 | パワーポイントの使い方②<br>パワーポイントの機能を生かした資料作り                                    | 40 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきたいもの」 学生発表⑤ |
| 6 | 「自己紹介」 講師発表と評価<br>講師による発表から手法を学び、評価の仕方を学ぶ                              | 41 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきたいもの」 学生発表⑥ |
| 7 | 「自己紹介」 レジュメ作成①<br>自己紹介の基本項目を作文                                         | 42 | 予備日                                   |
| 8 | 「自己紹介」 レジュメ作成②<br>自己紹介の基本項目を作文                                         | 43 | 「世界の平和・経済について」<br>母国の状況について調査①        |
| 9 | 「自己紹介」 資料作成①<br>レジュメを基にパワーポイントの資料作成                                    | 44 | 「世界の平和・経済について」<br>母国の状況について調査②        |

|    |                                      |    |                                                |
|----|--------------------------------------|----|------------------------------------------------|
| 10 | 「自己紹介」 資料作成②<br>レジュメを基にパワーポイントの資料作成  | 45 | 「世界の平和・経済について」<br>母国と世界の状況の違いについて調査<br>レジュメ作成① |
| 11 | 「自己紹介」 学生発表①                         | 46 | 「世界の平和・経済について」<br>母国と日本の状況の違いについて調査<br>レジュメ作成② |
| 12 | 「自己紹介」 学生発表②                         | 47 | 「世界の平和・経済について」<br>パワーポイントの資料作成①                |
| 13 | 「自己紹介」 学生発表③                         | 48 | 「世界の平和・経済について」<br>パワーポイントの資料作成②                |
| 14 | 「自己紹介」 学生発表④                         | 49 | 「世界の平和・経済について」 学生発表①<br>それぞれの発表と、その評価          |
| 15 | 「自己紹介」 学生発表⑤                         | 50 | 「世界の平和・経済について」 学生発表②<br>それぞれの発表と、その評価          |
| 16 | 「自己紹介」 学生発表⑥                         | 51 | 「世界の平和・経済について」 学生発表③<br>それぞれの発表と、その評価          |
| 17 | 評価シート<br>発表の中で印象的だったものについて記入         | 52 | 「世界の平和・経済について」 学生発表④<br>それぞれの発表と、その評価          |
| 18 | HPから学ぶ企業<br>企業から発信する情報をキャッチして、企業を知る  | 53 | 「世界の平和・経済について」 学生発表⑤<br>それぞれの発表と、その評価          |
| 19 | 「企業研究」 発表用の企業について各自検索                | 54 | 「世界の平和・経済について」 学生発表⑥<br>それぞれの発表と、その評価          |
| 20 | 「企業研究」 レジュメ作成①                       | 55 | 「自由テーマ」 レジュメ作成①                                |
| 21 | 「企業研究」 レジュメ作成②                       | 56 | 「自由テーマ」 レジュメ作成②                                |
| 22 | 「企業研究」 パワーポイント資料作成①<br>それぞれの発表と、その評価 | 57 | 「自由テーマ」 パワーポイントの資料作成①                          |
| 23 | 「企業研究」 パワーポイント資料作成②<br>それぞれの発表と、その評価 | 58 | 「自由テーマ」 パワーポイントの資料作成②                          |
| 24 | 「企業研究」 学生発表①<br>それぞれの発表と、その評価        | 59 | 「自由テーマ」 学生発表①                                  |
| 25 | 「企業研究」 学生発表②<br>それぞれの発表と、その評価        | 60 | 「自由テーマ」 学生発表②                                  |
| 26 | 「企業研究」 学生発表③<br>それぞれの発表と、その評価        | 61 | 「自由テーマ」 学生発表③                                  |
| 27 | 「企業研究」 学生発表④<br>それぞれの発表と、その評価        | 62 | 「自由テーマ」 学生発表④                                  |
| 28 | 「企業研究」 学生発表⑤<br>それぞれの発表と、その評価        | 63 | 「自由テーマ」 学生発表⑤                                  |

|    |                                                |    |                                |
|----|------------------------------------------------|----|--------------------------------|
| 29 | 「企業研究」 学生発表⑥<br>それぞれの発表と、その評価                  | 64 | 「後輩に送ることば」レジュメ作成①              |
| 30 | 予備日                                            | 65 | 「後輩に送ることば」レジュメ作成②とパワーポイント資料作成① |
| 31 | あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきてきたいもの」について検索         | 66 | 「後輩に送ることば」パワーポイント資料作成②         |
| 32 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきてきたいもの」 レジュメ作成①      | 67 | 「後輩に送ることば」学生発表①                |
| 33 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきてきたいもの」 レジュメ作成②      | 68 | 「後輩に送ることば」学生発表②                |
| 34 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきてきたいもの」 パワーポイント資料作成① | 69 | 「後輩に送ることば」学生発表③                |
| 35 | 「あなたの国の商品（サービス・制度）で日本に持ってきてきたいもの」 パワーポイント資料作成② | 70 | 「後輩に送ることば」学生発表④                |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

| 年 度                                                                                                                                                                                                                                                | 2025年度                | 授業の方法    | 実技                     |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----------|------------------------|
| 授業科目名                                                                                                                                                                                                                                              | IT実習Ⅱ                 | 授 業 期    | 前後期                    |
| 履 修 学 年                                                                                                                                                                                                                                            | 2学年                   | 授 業 回 数  | 全175回                  |
| 単 位 数                                                                                                                                                                                                                                              | 5単位                   | 授 業 時 間  | 1コマ/50分                |
| 授業科目の目的・内容                                                                                                                                                                                                                                         |                       |          |                        |
| <p>●企業に入社した際に必要なMS OfficeのExcel、Word、PowerPointのスキルを習得する</p> <p>Word : 企画書、会議資料の作成など(それに付随する書式などの書き方の指導)</p> <p>Excel : 見積書、会議資料の作成など(それに付随する書式などの書き方の指導)</p> <p>: 関数を理解し、使えるようになる</p> <p>PowerPoint : 適切なプレゼンテーション資料の作成など(それに付随する書式などの書き方の指導)</p> |                       |          |                        |
| 到達目標                                                                                                                                                                                                                                               |                       |          |                        |
| <p>●企業に入社した際に必要なMS Officeの知識・技能の習得</p> <p>MOS (Microsoft Office Specialist) を受検した際に合格ができるような知識・技能を習得する</p> <p>Excel (一般レベル)</p> <p>Word (一般レベル)</p> <p>PowerPoint</p>                                                                              |                       |          |                        |
| 回                                                                                                                                                                                                                                                  | 内 容                   | 回        | 内 容                    |
| 01～04回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(ファイル)         | 088～092回 | PowerPointの操作(アニメーション) |
| 05～09回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(ホーム)          | 093～096回 | PowerPointの操作(スライドショー) |
| 10～13回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(挿入)           | 097～100回 | PowerPointの操作(発表)      |
| 14～18回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(描画)           | 101～108回 | Excelの操作(日付の関数)        |
| 19～23回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(デザイン)         | 109～113回 | Excelの操作(文字列の関数)       |
| 24～28回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(レイアウト)        | 114～118回 | Excelの操作(文字列の関数)       |
| 29～33回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(参考資料)         | 119～122回 | Excelの操作(数学の関数)        |
| 34～43回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(差し込み文書①)      | 123～127回 | Excelの操作(数学の関数)        |
| 44～48回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(差し込み文書②)      | 128～132回 | Excelの操作(統計の関数)        |
| 49～53回                                                                                                                                                                                                                                             | Wordの操作(校閲・表示)        | 133～137回 | Excelの操作(統計の関数)        |
| 54～58回                                                                                                                                                                                                                                             | PowerPointの操作(ファイル)   | 138～142回 | Excelの操作(データベースの関数)    |
| 59～63回                                                                                                                                                                                                                                             | PowerPointの操作(ホーム)    | 143～146回 | Excelの操作(データベースの関数)    |
| 64～72回                                                                                                                                                                                                                                             | PowerPointの操作(挿入)     | 147～151回 | Excelの操作(マクロ)          |
| 73～77回                                                                                                                                                                                                                                             | PowerPointの操作(描画)     | 152～156回 | Excelの操作(マクロ)          |
| 78～82回                                                                                                                                                                                                                                             | PowerPointの操作(デザイン)   | 157～161回 | Excelの操作(グラフとデータ比較)    |
| 83～86回                                                                                                                                                                                                                                             | PowerPointの操作(画面切り替え) | 162～166回 | Excelの操作(グラフとデータ比較)    |
| 87回                                                                                                                                                                                                                                                | 期末試験(前期)              | 167～174回 | Excelの操作(グラフとデータ比較)    |
|                                                                                                                                                                                                                                                    |                       | 175回     | 期末試験(後期)               |

※期末試験は前期1回、後期1回とする。

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 英語Ⅲ    | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 2学年    | 授 業 回 数   | 全175回   |
| 単 位 数     | 10単位   | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

高校英語の基礎から発展までの内容を指導します。前期前半に英検準2級取得を目標に授業を進め、準2級取得後に英検2級出題傾向に則した学習を進めます。長文問題に対応した文法や語彙を中心に指導します。英検のWritingに関しては社会的な問題に関するものについて意見を述べる問題があることから、各単元最終日に実施する長文演習を通して様々な観点からの意見を学ぶ機会を設けます。

#### 到達目標

入学時の目標であった英検2級の取得を目指します。

| 回  | 内 容      | 回   | 内 容         |
|----|----------|-----|-------------|
| 1  | 英検準2級対策① | 86  | 英検2級対策①     |
| 2  | 英検準2級対策② | 87  | 英検2級対策②     |
| 3  | 英検準2級対策③ | 88  | 英検2級対策③     |
| 4  | 英検準2級対策④ | 89  | 英検2級対策④     |
| 5  | 英検準2級対策⑤ | 90  | 英検2級対策⑤     |
| 6  | 英検準2級対策⑥ | 91  | 予備日①        |
| 7  | 英検準2級対策⑦ | 92  | 予備日②        |
| 8  | 英検準2級対策⑧ | 93  | 予備日③        |
| 9  | 英検準2級対策⑨ | 94  | 関係代名詞①      |
| 10 | 英検準2級対策⑩ | 95  | 関係代名詞②      |
| 11 | 文の要素     | 96  | 関係代名詞③      |
| 12 | 文型①      | 97  | 関係代名詞④      |
| 13 | 文型②      | 98  | 関係代名詞⑤      |
| 14 | 文型まとめ    | 99  | 予備日①        |
| 15 | 平叙文、疑問文  | 100 | 予備日②        |
| 16 | 命令文、感嘆文  | 101 | 予備日③        |
| 17 | 文の種類まとめ  | 102 | 関係副詞、複合関係詞① |
| 18 | 基本時制①    | 103 | 関係副詞、複合関係詞② |
| 19 | 基本時制②    | 104 | 関係副詞、複合関係詞③ |
| 20 | 基本時制③    | 105 | 関係詞まとめ①     |
| 21 | 基本時制④    | 106 | 関係詞まとめ②     |
| 22 | 基本時制⑤    | 107 | 関係詞まとめ③     |
| 23 | 基本時制まとめ① | 108 | 接続詞、間接疑問文①  |
| 24 | 基本時制まとめ② | 109 | 接続詞、間接疑問文②  |
|    | 予備日      | 110 | 接続詞、間接疑問文③  |

|    |                |     |              |
|----|----------------|-----|--------------|
| 26 | 予備日            | 111 | 接続詞、間接疑問文まとめ |
| 27 | 完了形、進行形①       | 112 | 比較①          |
| 28 | 完了形、進行形②       | 113 | 比較②          |
| 29 | 完了形、進行形③       | 114 | 比較③          |
| 30 | 完了形、進行形④       | 115 | 比較④          |
| 31 | 完了形、進行形⑤       | 116 | 比較⑤          |
| 32 | 時制のまとめ①        | 117 | 予備日①         |
| 33 | 時制のまとめ②        | 118 | 予備日②         |
| 34 | 時制のまとめ③        | 119 | 仮定法①         |
| 35 | 予備日①           | 120 | 仮定法②         |
| 36 | 予備日②           | 121 | 仮定法③         |
| 37 | 英検 2 級長文対策①    | 122 | 仮定法④         |
| 38 | 英検 2 級長文対策②    | 123 | 仮定法⑤         |
| 39 | 英検 2 級長文対策③    | 124 | 仮定法⑥         |
| 40 | 予備日①           | 125 | 仮定法⑦         |
| 41 | 予備日②           | 126 | 予備日①         |
| 42 | 助動詞①           | 127 | 予備日②         |
| 43 | 助動詞②           | 128 | 話法の転換①       |
| 44 | 助動詞③           | 129 | 話法の転換②       |
| 45 | 助動詞④           | 130 | 話法の転換③       |
| 46 | 助動詞⑤           | 131 | 予備日①         |
| 47 | 助動詞まとめ①        | 132 | 予備日②         |
| 48 | 助動詞まとめ②        | 133 | 否定表現①        |
| 49 | 助動詞まとめ③        | 134 | 否定表現②        |
| 50 | 予備日①           | 135 | 文と節、文の要素     |
| 51 | 予備日②           | 136 | 主語となる句と節     |
| 52 | 受動態①           | 137 | 主格補語となる句と節   |
| 53 | 受動態②           | 138 | 目的格になる句と節    |
| 54 | 受動態③           | 139 | 目的格補語になる句と節  |
| 55 | 受動態④           | 140 | その他の句と節①     |
| 56 | 受動態⑤           | 141 | その他の句と節②     |
| 57 | 予備日①           | 142 | その他の句と節③     |
| 58 | 予備日②           | 143 | 接続詞、間接疑問文①   |
| 59 | 英検 2 級語彙・文法問題① | 144 | 接続詞、間接疑問文②   |
| 60 | 英検 2 級語彙・文法問題② | 145 | 接続詞、間接疑問文③   |
| 61 | 英検 2 級語彙・文法問題③ | 146 | 予備日          |
| 62 | 予備日①           | 147 | 特別な表現①       |
| 63 | 予備日②           | 148 | 特別な表現②       |
| 64 | 予備日③           | 149 | 特別な表現③       |
| 65 | 不定詞①           | 150 | 特別な表現④       |
| 66 | 不定詞②           | 151 | 名詞、冠詞①       |

|    |       |     |                      |
|----|-------|-----|----------------------|
| 67 | 不定詞③  | 152 | 名詞、冠詞②               |
| 68 | 不定詞④  | 153 | 名詞、冠詞③               |
| 69 | 不定詞⑤  | 154 | 名詞、冠詞④               |
| 70 | 不定詞⑥  | 155 | 予備日                  |
| 71 | 不定詞⑦  | 156 | 代名詞①                 |
| 72 | 不定詞⑧  | 157 | 代名詞②                 |
| 73 | 動名詞①  | 158 | 代名詞③                 |
| 74 | 動名詞②  | 159 | 代名詞④                 |
| 75 | 動名詞③  | 160 | 形容詞、副詞①              |
| 76 | 動名詞④  | 161 | 形容詞、副詞②              |
| 77 | 分詞①   | 162 | 形容詞、副詞③              |
| 78 | 分詞②   | 163 | 前置詞①                 |
| 79 | 分詞③   | 164 | 前置詞②                 |
| 80 | 分詞④   | 165 | 前置詞③                 |
| 81 | 分詞構文① | 166 | 前置詞④                 |
| 82 | 分詞構文② | 167 | 総合演習①                |
| 83 | 分詞構文③ | 168 | 総合演習②                |
| 84 | 予備日   | 169 | 総合演習③                |
| 85 | 前期試験  | 170 | 予備日①                 |
|    |       | 171 | 予備日②                 |
|    |       | 172 | 第 86 回から第 145 回までの復習 |
|    |       | 173 | 第 86 回から第 145 回までの復習 |
|    |       | 174 | 第 86 回から第 145 回までの復習 |
|    |       | 175 | 後期試験                 |

※期末試験は前期 1 回、後期 1 回とする。

|           |        |           |         |
|-----------|--------|-----------|---------|
| 年 度       | 2025年度 | 授 業 の 方 法 | 講義      |
| 授 業 科 目 名 | 英語IV   | 授 業 期     | 前後期     |
| 履 修 学 年   | 2学年    | 授 業 回 数   | 全175回   |
| 単 位 数     | 10単位   | 授 業 時 間   | 1コマ/50分 |

#### 授業科目の目的・内容

English 4 will include the 6 skills: **vocabulary, grammar, listening, reading, writing and speaking**. Though, the focus will be on **listening, writing and speaking**. By using a worldwide focused textbook supported by online information, the students will learn English and at the same time increase their worldwide general knowledge. This synergy between various international topics and using English as a tool to understand those topics, increases the ability to learn as making it more interesting at the same time. The students will have to use their own creativity to be able to increase their skills in **writing and speaking**.

Although every day will have the focus on a different skill. Speaking and dialogue will always be present during the lessons.

英語IVには、語彙、文法、リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの6つのスキルを含まれますが、ここではリスニング、ライティング、スピーキングに重点を置きます。オンライン情報を活用した世界中に焦点を当てた教科書を使用することで、学生は英語を学ぶと同時に世界の一般知識を深めます。さまざまな国際的なトピックと、それらのトピックを理解するためのツールとして英語を使用することとの相乗効果により、学習能力が向上し、これらと同時に学習がより興味深くなるでしょう。学生は、書くことと話すことのスキルを向上させるために、自分自身の創造性を発揮する必要があります。

毎日異なるスキルに焦点を当てることとなります。授業中は常にスピーキングと対話が行われます。

- 『Smart Choice 4th Edition Level 2』 Oxford University Press2020
  - 12章/12テストが含まれています
- 『Smart Choice 4th Edition Level 3』 Oxford University Press2020
  - 12章/12テストが含まれています
- 英検トレーニングセミ準2級
- 英検トレーニングセミ 2級

Furthermore, this course will lean strongly on the support of visual aids from the internet suitable for the topic at hand. This will help the students get familiar with the topic to be discussed and increase their general knowledge. By using a projector, digital information will be shown in the class.

さらに、このコースは、該当のトピックに適したインターネット上の視覚教材を大いに利用します。これは、学生が議論するトピックに慣れ、一般的な知識を増やすのに役立ちます。プロジェクターを使用することで、デジタル情報を教室に表示できます。

到達目標

The goal of this course will be to acquire Eiken 2 (B1 English CEFR score). Eiken pre-2 (A2 English CEFR score) will be taken at the start of the course.

このコースは英検 2 級（英語 B1 CEFR スコア）の取得を目標とします。コース開始時に英検準 2 級（A2 英語 CEFR スコア）を受験します。

| 回  | 内 容                                     | 回   | 内 容                                     |
|----|-----------------------------------------|-----|-----------------------------------------|
| 1  | Introduction to the course              | 86  | Eiken 2 Preparation ①                   |
| 2  | Eiken pre 2 preparation ①               | 87  | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 3  | Eiken pre 2 preparation ②               | 88  | Eiken 2 Preparation ②                   |
| 4  | Eiken pre 2 preparation ③               | 89  | Grammar                                 |
| 5  | Eiken pre 2 preparation ④               | 90  | Eiken 2 Preparation ③                   |
| 6  | Eiken pre 2 preparation ⑤               | 91  | Listening                               |
| 7  | Eiken pre 2 preparation ⑥               | 92  | Eiken 2 Preparation ④                   |
| 8  | Eiken pre 2 preparation ⑦               | 93  | Reading                                 |
| 9  | Eiken pre 2 preparation ⑧               | 94  | Eiken 2 Preparation ⑤                   |
| 10 | Eiken pre 2 preparation ⑨               | 95  | Writing + Speaking                      |
| 11 | Eiken pre 2 preparation ⑩               | 96  | Eiken 2 Preparation ⑥                   |
| 12 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 97  | Chapter test ⑭                          |
| 13 | Grammar                                 | 98  | Eiken 2 Preparation ⑦                   |
| 14 | Listening                               | 99  | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 15 | Reading                                 | 100 | Eiken 2 Preparation ⑧                   |
| 16 | Writing + Speaking                      | 101 | Grammar                                 |
| 17 | Chapter test ①                          | 102 | Eiken 2 Preparation ⑨                   |
| 18 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 103 | Listening                               |
| 19 | Grammar                                 | 104 | Eiken 2 Preparation ⑩                   |
| 20 | Listening                               | 105 | Reading                                 |
| 21 | Reading                                 | 106 | Eiken 2 Preparation ⑪                   |
| 22 | Writing + Speaking                      | 107 | Writing and speaking                    |
| 23 | Chapter test ②                          | 108 | Eiken 2 Preparation ⑫                   |
| 24 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 109 | Chapter test ⑮                          |
| 25 | Grammar                                 | 110 | Eiken 2 Preparation ⑬                   |
| 26 | Listening                               | 111 | Eiken 2 Preparation ⑭                   |
| 27 | Reading                                 | 112 | Eiken 2 Preparation ⑮                   |
| 28 | Writing + Speaking                      | 113 | Eiken 2 Preparation ⑯                   |
| 29 | Chapter test ③                          | 114 | Eiken 2 Preparation ⑰                   |
| 30 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 115 | Eiken 2 Preparation ⑱                   |
| 31 | Grammar                                 | 116 | Eiken 2 Preparation ⑲                   |
| 32 | Listening                               | 117 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 33 | Reading                                 | 118 | Grammar                                 |

|    |                                         |     |                                         |
|----|-----------------------------------------|-----|-----------------------------------------|
| 34 | Writing + Speaking                      | 119 | Listening                               |
| 35 | Chapter test ④                          | 120 | Reading                                 |
| 36 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 121 | Writing + Speaking                      |
| 37 | Grammar                                 | 122 | Chapter test ⑥                          |
| 38 | Listening                               | 123 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 39 | Reading                                 | 124 | Grammar                                 |
| 40 | Writing + Speaking                      | 125 | Listening                               |
| 41 | Chapter test ⑤                          | 126 | Reading                                 |
| 42 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 127 | Writing + Speaking                      |
| 43 | Grammar                                 | 128 | Chapter test ⑦                          |
| 44 | Listening                               | 129 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 45 | Reading                                 | 130 | Grammar                                 |
| 46 | Writing + Speaking                      | 131 | Listening                               |
| 47 | Chapter test ⑥                          | 132 | Reading                                 |
| 48 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 133 | Writing + Speaking                      |
| 49 | Grammar                                 | 134 | Chapter test ⑧                          |
| 50 | Listening                               | 135 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 51 | Reading                                 | 136 | Grammar                                 |
| 52 | Writing + Speaking                      | 137 | Listening                               |
| 53 | Chapter test ⑦                          | 138 | Reading                                 |
| 54 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 139 | Writing + Speaking                      |
| 55 | Grammar                                 | 140 | Chapter test ⑨                          |
| 56 | Listening                               | 141 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 57 | Reading                                 | 142 | Grammar                                 |
| 58 | Writing + Speaking                      | 143 | Listening                               |
| 59 | Chapter test ⑧                          | 144 | Reading                                 |
| 60 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 145 | Writing + Speaking                      |
| 61 | Grammar                                 | 146 | Chapter test ⑩                          |
| 62 | Listening                               | 147 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 63 | Reading                                 | 148 | Grammar                                 |
| 64 | Writing + Speaking                      | 149 | Listening                               |
| 65 | Chapter test ⑩                          | 150 | Reading                                 |
| 66 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 151 | Writing + Speaking                      |
| 67 | Grammar                                 | 152 | Chapter test ⑫                          |
| 68 | Listening                               | 153 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 69 | Reading                                 | 154 | Grammar                                 |
| 70 | Writing + Speaking                      | 155 | Listening                               |
| 71 | Chapter test ⑪                          | 156 | Reading                                 |
| 72 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 157 | Writing + Speaking                      |
| 73 | Grammar                                 | 158 | Chapter test ⑬                          |
| 74 | Listening                               | 159 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |

|    |                                         |     |                                         |
|----|-----------------------------------------|-----|-----------------------------------------|
| 75 | Reading                                 | 160 | Grammar                                 |
| 76 | Writing + Speaking                      | 161 | Listening                               |
| 77 | Chapter test 12                         | 162 | Reading                                 |
| 78 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation | 163 | Writing + Speaking                      |
| 79 | Grammar                                 | 164 | Chapter test 23                         |
| 80 | Listening                               | 165 | Start Chapter + Vocabulary/Conversation |
| 81 | Reading                                 | 166 | Grammar                                 |
| 82 | Writing + Speaking                      | 167 | Listening                               |
| 83 | Chapter test 13                         | 168 | Reading                                 |
| 84 | Midterm test preparation                | 169 | Writing + Speaking                      |
| 85 | Midterm test                            | 170 | Chapter test 24                         |
|    |                                         | 171 | End term test preparation               |
|    |                                         | 172 | End term test preparation               |
|    |                                         | 173 | End term test preparation               |
|    |                                         | 174 | End term test preparation               |
|    |                                         | 175 | End term test                           |

※ A midterm examination (1<sup>st</sup> semester) and end term examination (2<sup>nd</sup> semester)

※ The Eiken 2 test will be taken at 75% of the year.

※ 中間試験（前期）と期末試験（後期）

※ 英検 2 級は年間進捗 75%で受験します。